

日亜化学工業株式会社・徳島大学訪問

～ノーベル賞発祥の地に行ってみよう～

2015年12月4日 発行

日時:平成27年10月19日(月) 6:30～18:30

場所:①日亜化学工業株式会社 徳島県阿南市上中町岡491番地

②徳島大学 常三島キャンパス 徳島市常三島1丁目1番地

対象:進学理大コース2年生37名 引率教員2名(谷川先生・石山先生) 計39名

研修の目的

- 1.研究施設訪問や見学を通して、自ら情報収集することの重要性を実感する。
- 2.地域性や専門性についての地方にある大学や企業の特徴を理解する。

行程

- 6:30 岡山理科大学附属高等学校集合
 7:00 岡山駅西口バスロータリー経由
 7:10 岡山駅西口バスロータリー発 (山陽道→瀬戸中央道→高松道→徳島道経由)
 10:00 日亜化学工業株式会社訪問・見学
 11:30 日亜科学工業株式会社発(徳島大学へ移動)
 12:30 徳島大学着(昼食)
 13:00 徳島大学工学部訪問・見学(大学・学部説明 学部・施設・研究室訪問など)
 15:30 徳島大学発 帰路へ (徳島道→高松道→瀬戸中央道→山陽道経由)
 18:30 岡山駅西口周辺着 着後解散

① 日亜化学工業株式会社訪問・見学



図1 工場内の水槽見学



図2 青色発光ダイオードの説明



図3 発光ダイオードの前で

② 徳島大学工学部訪問・見学



図4 化学・生物棟の前で



図5 化学実験の見学



図6 物理実験の見学

生徒の感想

- ・まだ、研究したいことを決め切れていないので、今回の研修で得た経験を参考に、課題研究に励みながら、進路を考えていきたいと思った。
- ・大学訪問、企業見学を通して、自分の大学志望に対して、地域性や専門性に十分配慮した選択が必要だと実感した。